

“明治安田生命 ふるさと関西を考えるキャンペーン43年目”

冊子「音で感じる関西」を発行

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 根岸 秋男）は、2018年度の「関西を考える会」の冊子「音で感じる関西」（A4判・本文92ページ）を発行します。

明治安田生命「関西を考える会」（代表 浅村 真吾）は、1976年（昭和51年）以来、地域・社会貢献活動の一環として関西の歴史・文化を探る活動を続け、毎年さまざまなテーマ（※1）で冊子を発行してきました。

43年目にあたる今回は、「関西の音」をテーマとして、有識者81人からいただいたコメントを中心に、関西2府4県で聞こえる（あるいは、かつて聞こえた）音、関西にゆかりのある音楽・楽曲、音に対する想い等に加え、専門家3人のインタビューを掲載しています。

本冊子は関西一円の方の多くの方にお読みいただくため、関西2府4県の図書館等にも寄贈いたします。

当社は、「地域社会との絆」を大切に、「人に一番やさしい生命保険会社」をめざしています。今後も本活動を通じて、関西の活性化によりいっそう貢献していきます。

（※1）近年の冊子テーマについては、別紙をご参照ください。

【冊子に掲載されている音（抜粋）】

- 自然の音：琵琶湖のさざなみ、奈良公園の洞水門、明珍火箸風鈴、虫聞き
- 寺社の音：声明、阿弥陀さんの肩たたき、灘のけんか祭り、大坂町中時報鐘
- 生活の音：ちんどん、除夜の汽笛、大阪市の渡船、紀州鉄道、チン電、駅のメロディ
- 芸能の音：人形浄瑠璃文楽、吉本新喜劇、おはようパーソナリティ、パルナスのCM
- 音楽・楽曲：ベーゼンドルファー、琵琶湖周航の歌、女ひとり、買い物ブギ

冊子は無料（おひとりさま1冊限り）で配布します。ご希望の方は、明治安田生命大阪本部「関西を考える会」、または関西2府4県の当社「お客さまご来店窓口」（※2）までお越しください。郵送ご希望の場合は、送料300円分の切手を同封のうえ、以下までお申し込みください。詳しくは当社公式ホームページ「明治安田生命 関西を考える会」（※3）をご覧ください。

（※2）所在地など詳細は、「関西を考える会」までお問い合わせください。

（※3）<http://www.meijiyasuda.co.jp/enjoy/kansai/>

〒541-0051

大阪府中央区備後町1-6-15 明治安田生命備後町ビル3F

明治安田生命大阪本部「関西を考える会」 TEL 06(6208)3750

以上

<ご参考：明治安田生命「関西を考える会」近年の冊子テーマ>

年度	冊子タイトル
2001年	関西の祭り百景 ～関西の祭り文化考～
2002年	関西の山風土記 ～山を通してみる関西の歴史と文化～
2003年	関西の池紀行 ～池が映す歴史と文化～
2004年	始まりは関西 ～進取の精神と風土を探る～
2005年	関西と寺社 ～寺社を通じてみる関西～
2006年	記憶のシーン ～今はない関西、残したい関西～
2007年	笑いのディクショナリー ～関西の笑い、日本の笑い～
2008年	関西の道を巡る
2009年	昭和と関西の40年
2010年	関西のまち
2011年	関西の駅
2012年	関西うまいもんばなし
2013年	探検！発見！関西の近代化遺産
2014年	関西から おもてなし
2015年	関西の橋づくし、橋めぐり
2016年	関西のろおじ（路地）散歩
2017年	ココぞ関西、だけでない関西
2018年	音で感じる関西